

太良 議会だより

6ページから11ページの
二次元バーコードを
スマートフォンで
読みこんでください。



令和7年度一般会計予算

91億9851万1千円

もくじ

9月定例会

- 9月定例会 議案審議 2～3P
- 令和6年度決算認定 4P
- 決算及び補正予算 Q&A 5P
- 一般質問 6～11P
- 調査報告等 12～13P
- 議会の主な活動 14P

発行／太良町議会 編集／議会広報編集特別委員会
〒849-1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6
TEL 0954-67-2151

<https://www.town.tara.lg.jp/>

議会の情報がインターネットで見られます。
太良町役場のホームページにアクセスし、議会情報をクリックしてください。



太良町議会の
ホームページ

No.178

令和7(2025)年11月1日発行
初版発行／昭和56年8月1日

【川内地区 黄金狸豆 花言葉「愛嬌」】



9月定例会までの歳入歳出

※専決処分事項

令和7年度 一般会計の補正予算(第4号) 総額 4,460万6千円

補正後予算総額 90億2,403万4千円

歳入	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(国庫支出金)	4,656万円
	財政調整基金繰入金	△ 196万円
歳出	定額減税補足給付金(調整給付金)	4,417万円

※金額について万円未満を切り捨てています。

9月定例会

会期

9月5日～19日(15日間)

令和7年度 一般会計の補正予算(第5号) 総額 1億7,447万7千円

補正後予算総額 91億9,851万1千円

歳入	普通交付税(地方交付税)	1億859万円
	前年度繰越金(前年度決算剰余金)	4,964万円
	ふるさと応援寄附金基金繰入金	4,010万円
	B & G財団支援金(諸収入)	2,926万円
	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(国庫支出金)	700万円
	過疎対策事業債(町債)	610万円
	保育所等給食費支援事業費補助金(県支出金)	348万円
	農山漁村地域整備交付金(国庫支出金)	200万円
	国民健康保険特別会計繰入金	140万円
	後期高齢者医療特別会計繰入金	93万円
	公立学校情報機器活用支援体制整備費補助金(国庫支出金)	87万円
	財政調整基金繰入金(財源調整)	△ 7,629万円
歳出	町道維持補修事業(要望に早急に対応するため)	3,000万円
	山林育成基金積立金(令和6年度間伐材売払収入等を基金へ積立て)	2,185万円
	地域活性化拠点施設整備業務委託料及び地域活性化拠点施設整備事業 (旧タララボを地域活性化拠点施設として活用するための施設整備等に係る経費)	1,899万円
	防災拠点事業用車両(備品購入)	1,665万円
	防災拠点施設整備事業(支援災害資機材の配備等)	1,065万円
	民間賃貸住宅等建設促進事業補助金(住環境の向上と移住定住の促進)	1,000万円
	保育所等給食費支援事業費補助金(子育て世帯の負担軽減)	669万円
	県営港湾整備交付金事業負担金(事業量の増加に伴う)	600万円
	物価高騰対策行政区運営支援金(行政区の運営に係る費用を支援)	579万円
	広域農道舗装補修事業(国庫支出金の追加内示に伴う事業量の増加)	500万円
	総合福祉保健センター修繕料(しおさい館加圧給水ポンプ取替え等)	416万円
	B & G海洋センター艇庫用備品(艇庫用マリッジット購入)	410万円
	ネットワークアセスメント業務委託料(小中学校のネットワーク環境調査)	287万円
	学校給食費補助金(食材費高騰に伴う給食費の値上げ分)	199万円

※金額について万円未満を切り捨てています。

9月定例会審議結果

9月定例会は、報告1件、専決の承認1件、条例議案2件、事件議案2件、決算認定7件及び補正予算6件の計19件が町長より、また、意見書1件が議会より提案されました。審議結果は次のとおりです。

全会一致の議案等		
議案番号	件名と主な内容（件名及び内容は一部省略しています）	議決結果
報 告 第2号	令和6年度太良町財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく報告（全会計とも健全）	—
第47号	専決処分事項の承認 令和7年度太良町一般会計補正予算（第4号） 定額減税補足給付金（不足額給付）等4,460万6千円を増額補正し、補正後の予算総額90億2,403万4千円とするもの。	承認
第48号	太良町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定 個人番号を利用する事務に住登外者宛名番号管理機能を連携させるために必要な規定を追加するため条例の一部改正	可決
第49号	太良町特産品等振興施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定 太良町特産品施設を多様なニーズへの対応を図り、特に子育て支援に関する利活用をするため条例の一部改正	可決
第50号	令和6年度道路メンテナンス事業 豊足橋架替工事の請負変更契約の締結 道路メンテナンス事業 豊足橋架替工事について請負金額を592万9千円増額し1億327万9千円とするもの。	可決
第51号	令和6年度太良町一般会計歳入歳出決算の認定 一般会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	認定
第52号	令和6年度太良町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	認定
第53号	令和6年度太良町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定 国民健康保険特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	認定
第54号	令和6年度太良町漁業集落排水事業会計剰余金の処分及び決算の認定 漁業集落排水事業会計の剰余金処分及び決算を可決及び認定に付するもの。	可決・認定
第55号	令和6年度太良町簡易水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定 簡易水道事業会計の剰余金処分及び決算を可決及び認定に付するもの。	可決・認定
第56号	令和6年度太良町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定 水道事業会計の剰余金処分及び決算を可決及び認定に付するもの。	可決・認定
第57号	令和6年度町立太良病院事業会計剰余金の処分及び決算の認定 病院事業会計の剰余金処分及び決算を可決及び認定に付するもの。	可決・認定
第58号	令和7年度太良町一般会計補正予算（第5号） 町道維持補修事業等1億7,447万7千円を増額補正し、補正後の予算総額91億9,851万1千円とするもの。	可決
第59号	令和7年度太良町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 一般会計繰出金等93万5千円を増額補正し、補正後の予算総額1億7,593万5千円とするもの。	可決
第60号	令和7年度太良町国民健康保険特別会計補正予算（第2号） 県支出金精算返納金（保険給付費等交付金）等9,427万円を増額補正し、補正後の予算総額15億1,627万3千円とするもの。	可決
第61号	令和7年度太良町漁業集落排水事業会計補正予算（第2号） 中継ポンプ及び竹崎浄化センター内機器の修繕等の補正	可決

議案番号	件名と主な内容（件名及び内容は一部省略しています）	議決結果
第62号	令和7年度太良町簡易水道事業会計補正予算（第2号） 人件費等の補正	可決
第63号	令和7年度太良町水道事業会計補正予算（第2号） 企業債利息の補正	可決
第64号	令和7年度道路メンテナンス事業 豊足橋架替工事の請負契約の締結 契約金額1億1,990万円 契約の相手方 増田建設株式会社	可決
意見書 第1号	地方財政の充実・強化を求める意見書 陳情の趣旨に沿い、国に意見書を提出するもの。 提出先 内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣、デジタル大臣、内閣府特命担当大臣（こども政策 少子化対策 若者活躍 男女共同参画、共生・共助）、衆議院議長、参議院議長	可決

令和6年度決算を認定！

令和6年度一般会計及び特別会計等の歳入歳出決算認定について、9月12日、16日及び17日の3日間にわたり各項目ごとに、慎重な審査を行いました。歳入歳出ともに適正な執行状況を確認しました。また、各会計とも黒字決算であることを確認しました。

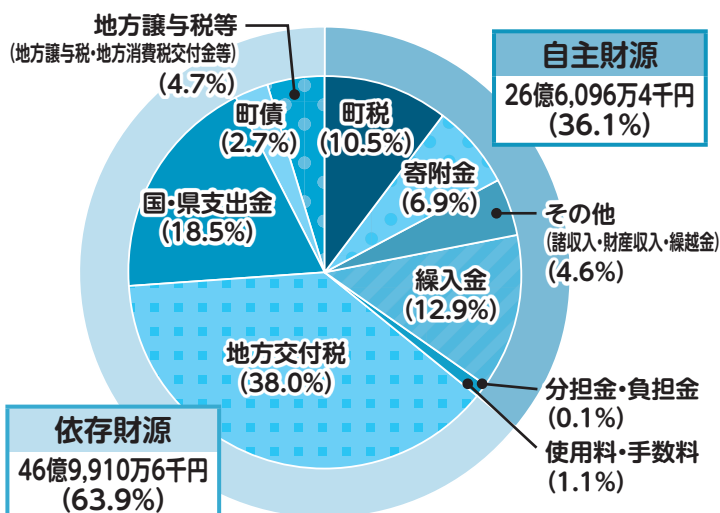
一般会計歳入歳出差引額 1億7,474万8千円は、次年度へ繰越（繰越の一部8,000万円は財政調整基金へ積立）

令和6年度各会計歳入歳出決算額

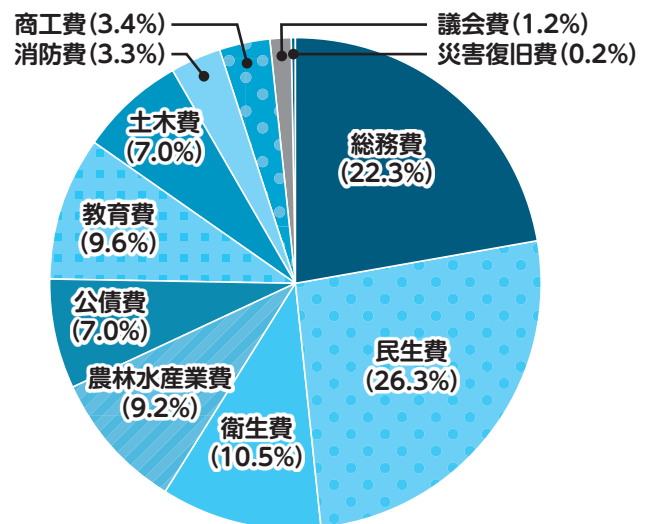
種 別	決 算 額	
	収 入	支 出
一 般 会 計	73億6,007万円	71億8,532万2千円
特別会計	後期高齢者医療	1億6,354万2千円
	国民健康保険	15億9,899万4千円
漁業集落排水事業会計	収益	5,271万3千円
	資本	2,297万6千円
簡易水道事業会計	収益	1億1,238万6千円
	資本	5,141万5千円
水道事業会計	収益	5,315万5千円
	資本	600万円
町立太良病院事業会計	収益	12億1,802万2千円
	資本	1億228万1千円

※千円以下は、四捨五入

歳入 73億6,007万円



歳出 71億8,532万2千円



決算審査特別委員会



- | | |
|---|--|
| Q | コンビニでの証明書交付の実績と手数料の金額は。 |
| A | 発行件数は723件。発行費用300円のうち、コンビニへの支払いは117円。 |
| Q | 犬・猫の不妊手術の補助実績は。 |
| A | 犬がオス3匹、メス2匹。猫がオス24匹、メス31匹。計60匹に対して補助を行った。 |
| Q | 有害鳥獣一時保管庫（冷凍庫）を設置してその稼働状況は。 |
| A | 令和7年5月2日から8月31日までで、捕獲されたイノシシやアナグマなど354頭のうち、120頭が冷凍庫を利用した。 |
| Q | 町道の法面伐採の要望への対応状況は。 |
| A | 現在3件が未対応だが、現地の状況を確認しながら順次対応を進めている。 |
| Q | 家庭教育学校はどのような内容で実施されたか。 |
| A | 大浦ふたばこども園と松濤保育園を訪問し、「幼児期の経験が子どもの将来に与える影響」というテーマで保護者向けの講習を行った。 |
| Q | 町税の不納欠損が発生している理由は。 |
| A | 生活状況や所在などの事情により、徴収が法律上困難となった場合や、長期間にわたり徴収ができない場合など、法令で定められた要件に該当するときに整理される。
※不納欠損とは、徴収が見込めない未納金を法令に基づいて整理すること |

一般会計補正予算



- | | |
|---|---|
| Q | 旧タララボ跡地を今後どう活用していくのか。 |
| A | 小さな子どもたちの屋内遊び場や保護者の交流の場として整備し、町民の意見も聞きながら子育て支援施設として充実させていく。 |
| Q | ふるさと納税の事務は今後どうなるのか。 |
| A | これまで町職員が行ってきた受付や返礼品管理などの業務を専門業者に委託し、寄付額10億円超を目指します。町は、地元産品の確認など必要な部分を引き続き担っていく。 |

一般質問



障がい者タクシー券の増額を

待永 るい子 議員

1分動画へ
GO▼



答 内容も含め助成金改正は必要

議員 町内で障がい者手帳を持っている人は何人か。

町長 令和6年度末で、904人である。

議員 施設入所と自宅生活者の割合は。

町長 施設入所が3・5割、自宅生活者は6・5割である。

議員 太良町障がい者計画アンケート調査結果、困っている事に移動手段や移動の利便性を挙げられているがどう考えるのか。

町民福祉課長 コミュニティバスの運行で大幅に改善されたと思う。

議員 コミュニティバスでは補えない方たちへの施策は。

町民福祉課長 障がい者等外出支援事業及び福祉タクシー事業がある。

議員 福祉タクシー券の助成金額はどれくらいか。

町民福祉課長 1年度につき上限6,000円である。

議員 コミュニティバスを使えない一般のタクシー券は24,000円なのに、どうして障がい者の人は6,000円なのか。

町民福祉課長 今後福祉タクシー事業の助成金額の改正が必要と考える。

議員 初乗り運賃も改定されたので、使用できる内容まで考慮しての助成金額改正と考えるが。

町民福祉課長 内容まで含めて検討したい。

道の駅たらに休憩所を

議員 道の駅たらの交流人口増加の為に滞在時間の長さも必要では。

商工観光課長 ある程度の長さが必要と考える。新施設が建設されれば滞在時間は長くなると思う。

議員 漁師の館跡地利用の進捗状況はどうか。

商工観光課長 整備検討委員会を開催し、協議検討中である。

議員 猛暑の中で休憩できる場所がないとの意見がある。新しい施設ができるまでの簡易的な休憩所はできないのか。

商工観光課長 新施設建設を控えて大きな費用をかけられないので、休憩スペース拡充についてはたらふく館と協議する。

町長 急がずじっくりと検討委員会を取り組む。

中学生の補助事業

議員 町立や市立以外の中学校を選択できるようになった経緯は。

学校教育課長 地域の教育環境の多様化と学習ニーズに応じた選択肢提供。

議員 補助教材費や給食費は町立中学校以外の生徒には補助しないのか。

学校教育課長 制度の違いなどの為、補助できない。

議員 中体連の九州大会や全国大会出場は社会教育の方からの補助は可能か。

社会教育課長 可能である。

議員 卒業祝金や英語技能検定受験料の補助は誰でも受けられるのか。

学校教育課長 町内に住所を有していれば補助対象となる。

議員 多様化の時代で色々な選択肢がある。教育環境の多様化と学習ニーズに応じた選択肢の中で、自分の未来を選択している全ての子供を応援するのが子育て支援ではないのか。

町長 子供が減っている中で、町立中学校以外を選択されると色々な事に障害が出てくると思う。太良町内に通学している生徒に限っての補助に理解していただきたい。

一般質問



地域ごとの涼みどころを増やしていけないか

山口 一生 議員

1分動画へGO▼



答 現状をしっかりと調査をし、対策を検討していく

議員 各地区の老人会・サロンの実態と継続性・課題は。

議員 老人クラブやサロンの開催頻度・参加規模は。

町民福祉課長 役場ロビー・大浦支所・図書館・しおさい館の計4ヶ所。

議員 江北町「クーリングシエルト」の内容は。

町長 令和6年度は、単位老人クラブ19地区、高齢者サロン3ヶ所、地域サロン11地区、会員・参加者数の減少が見られる。

町民福祉課長 ふれあいサロン3ヶ所197回・延べ1,606人、地域いきいきサロン11地区159回・延べ1,296人、単位老人クラブ18クラブ・参加率60・5%。

町民福祉課長 令和6年度19人、令和7年度は8月26日現在で11人。

町民福祉課長 令和7年は14ヶ所へ拡大。7/15〜9/30、通常10〜17時（特設7〜19時）。電気代を1時間200円助成（上限設定なし）。水の差し入れ等があり、住民評価は良好。

議員 町の支援・評価・今後の方向性は。

議員 これらの開催場所はどこが多い。

議員 熱中症の発生場所はどこが多い。

議員 町内の涼みどころ4ヶ所の立地に関する課題認識は。

町長 憩いの場づくり等に補助金・委託で財政支援。令和5年度アンケートの「忙しい」「関心のある活動がない」「身近に施設がない」等の結果を参考に、今後の支援を検討。

町民福祉課長 主に地区の集会所・公民館（委託事業分も同様）。事業所開催が1か所あり。

町民福祉課長 住宅内5、住宅の庭2、ほかは店舗駐車場や道路上。

町民福祉課長 4ヶ所中3ヶ所が中心部に集中し、山間部などからの利用は困難。しおさい館は来館者が多いが、高齢者全体（約3,000人）を受け入れるのは現実的でない。

議員 集会所を高齢者が安全に利用できる形で開放・活用する方針は。（夏の暑さ・移動制約への対応含む）

議員 地区の公民館等のエアコン整備状況は。

町民福祉課長 20代1人、30代1人、60代1人、70代以上8人。

町長 冷房設備の設置・点検、コミュニティバス活用、バリアフリー化などで最適化を図る。

町民福祉課長 行政区55ヶ所中、設置済42、未設置10、故障1。公民館がない地区2。

議員 太良病院での救急受入れ（年齢別）は。

太良病院事務長 令和7年度（8月末まで）計11名。19〜64歳3名、65歳以上8名。

議員 町の「涼みどころ」はどの。

一般質問

地域共生を育む学校教育は どうなっているのか

大鋸 美里 議員

1分動画へ
GO▼



答 地域と連携し、感性や郷土を
育む生きた学びを実施



議員 2050年を見据えた
AIなどの普及の流れがあり、
太良町の教育は社会の変化に
どう対応するか。

教育長 ICT教育を推進し、
1人1台端末の活用を進展さ
せています。AIやプログラ
ミング教育を充実させ、論理
的思考や情報活用能力の育成
と共に、体験活動との両立で、
感性や郷土愛を育み人間力を
高めることを目指しています。
自ら思考し他者と協働して課
題を解決する力を備えた、豊
かな人間力を持つ子どもたち
を育んでいきたい。

議員 デジタル機器の過剰使
用が脳の発達や感情など身体
機能へ影響するが健康リスフ
への対応は。

学校教育課長 現在は特に対応
していません。ただし使用時
間は限定し管理しています。

議員 情報の裏にある意図を
見抜く教育は。

学校教育課長 小中で情報モラ
ル教育を実施。学校端末のセ
キュリティも管理し、情報の扱
いを段階的に指導しています。

議員 地域の課題や文化を学
びにつなげる取り組みは。

教育長 総合的な学習で産業・
環境問題等を探求。地域文化や
伝統行事との関わりを学校地域
連携コーディネーターが支援し
ています。地域共生の基盤づく
りにも取り組んでいます。

議員 有明海や農業・林業等
の具体的な学びは。

学校教育課長 小学校では水生
植物を調べたり、有明海の環境
問題について学習し発表をして
います。プールでの投げ網体験
や農業では自然と遊ぼうをテー
マに野菜作りや種まきから田植
え、稲刈り、餅つきまでの体験
と共に地元農家との交流などを
とおして農業や食の大切さを学
んでいます。林業では植樹など
に取り組む多良岳登山（中一）
を行い「山を守ることが海を守
ることにつながる」ことなど、
地域の方と連携し子ども達が生
きた学びを体験し発表や、職場
体験で生産者との触れ合う機会
もあります。

議員 たらの特産品利用の給
食『うまかもん給食』は継続か。

町長 継続します。

議員 伝統芸能については。

学校教育課長 総合学習の時間
に地域の方の話や、祭りや文
化財について自分たちで調べ

発表しています。運動会での
面浮立や神社の秋祭りでお神
輿を担いだりしています。歴
史民俗資料館へ行き伝統芸能
や行事について理解を深めて
います。

社会教育課長 歴史民俗資料館
をテーマに夏休み自由研究
シートを作成し、町内の小中
学生を対象に町の歴史、文化
産業、民俗芸能などについて
学びを深めてもらう取り組み
を今年度から開始しました。
6名ほどの参加でしたが郷土
へのまなびを深める有意義な
取り組みになったと考えてお
ります。

議員 子どもたちが町のこと
を考え、声を届ける仕組みは。

学校教育課長 発表会等で発信
機会を設けています。令和4
年には中学生が町長に提案を
実施し、一部施策に反映
（SNS活用、PRグッズ、
海中鳥居整備など）されてい
ます。

議員 主権者教育の実施状況は。

教育長 現在未実施だが、今
後学校と協議し、可能性を検
討いたします。

議員 子どもと大人が一緒に
学び合う取り組みは。

教育長 今年度「生活習慣
100点運動」を実施し、家
庭・学校・地域が連携して子
どもの成長を支援、今後毎年
1回以上の継続を計画してい
ます。

議員 学校教育課における地
域おこし協力隊の意義と活用
方針は？

教育長 地域活性化と学びの創
出を担う存在として、こども
未来発見塾の運営を目指して
います。現在応募者はないた
め再度募集を予定し、太良町
の活性化に繋げてまいります。



一般質問



高齢者世帯へのエアコン購入等の助成はできないか

峰 正雄 議員

1分動画へGO▼



答 エアコン購入等の助成は可能である

議員 温暖化による異常気象で果樹、野菜、花卉で現在被害があるのか。

町長 果樹全般に日焼け裂果が見られ、樹勢の衰え樹木自体の生育力低下も懸念される。野菜は過剰な熱ストレスによる生育遅延や生育段階の乱れによる発育不良が発生している。花卉は、開花時期の乱れや花芽が出にくいなど総じて収量の安定性の低下品質のばらつきが現在の被害状況である。

議員 被害状況の把握はどのようにしているのか。

農林水産課長 県、JA関係団体、並びに農家の聞き取りで把握している。

議員 農林水産課として被害の確認や現場に積極的に訪問等を行なっているのか。

農林水産課長 災害等が発生した場合や台風の後など係全員ですぐさま調査に向いておりませんが、職員を定期的に農家訪問等、調査するのは困難であるが、現場や各種部会での聞き取りを行い密にしたい。

議員 畜産業では現在どのような被害が出ているか。

町長 農家の皆様の飼養管理の徹底や暑熱対策により、特段の被害報告はございません。

議員 細霧冷房装置や換気扇、ミスト装置などがあるが、数年たてば買い換えが必要である。補助はあるのか。

農林水産課長 再度同様の機械を導入する場合について機械の向上や生産の規模拡大等があれば、条件として合致した場合には、補助がある場合もあります。

議員 ドローンを使った新しい遮熱対策に補助事業があるのか。

農林水産課長 新たな技術につきましましては、現在県内では実績がなく、今のところ各農家に個別の支援というのはありません。

議員 ドローン散布の費用はどれくらいか。

農林水産課長 旅費が別途で平米当り1,300円で人件費及び消石灰代が込みでその

畜舎で使う水や電気代については畜舎の管理者が支払う形となっております。

議員 この暑い中、果樹と違って畜産施設には、簡単には来れないので電話連絡を取って密にして事故等がないよう頑張ってもらいたいと思います。

エアコン購入助成

議員 町内の高齢者のみで生活する世帯はどれくらいあるか。

町長 施設分を除いた高齢者のみの世帯は、8月1日現在で1,099世帯ございます。

議員 高齢者の世帯は過去数年から減少傾向にあるのか増えているのか。

町民福祉課長 太良町全体では世帯数が令和7年度現在減少傾向であるが、高齢者世帯のみで令和4年度から7年度までは人口減少と高齢化で増加傾向にあります。

議員 今年町内で熱中症で救急搬送された件数は把握されているか。

町民福祉課長 8月26日現在で11件、その内高齢者が住宅内で熱中症で搬送された件数が5件であります。

議員 町内の涼みどころは何ヶ所あるのか、又利用状況はどうか。

町民福祉課長 役場のロビー・大浦支所・しおさい館・図書館の4ヶ所です。利用状況は数名程度の利用があっている。

議員 「エアコン購入等の助成は可能である」との事。夏は冷房、冬は暖房、火を使わないので防災の面で安心できるので早急をお願いしたい。

町長 いろいろな公平性、透明性と補助をする前提で町民さんにも理解してもらい難しい問題が出てきます。そこをクリアした上で前向きに取り組んで高齢者さん方の健康を守っていくことも私の使命でもあります。

議員 高齢者の健康がかかっています。財政が厳しい折ではあるが、スピード感を持って対処してほしい。

一般質問

有明海の環境変化が町の将来に与える影響について

森田 政則 議員

1分動画へGO▼

答 漁場環境の改善に繋がる支援をしたい。



議員 有明海の環境変化が町の将来に与える影響について、町としてどのように認識しているか。

町長 気候変動による気温や水温の上昇などにより、沿岸域の生態系サービスが低下し、ひいては漁業、海苔養殖などの町の産業の安定性に大きな影響があるものと認識している。

議員 今後どのような形で漁業や養殖業などの関係者と連携していくのか。

農林水産課長 漁業者や養殖業などの関係者と連携を図りながら、水産多面的事業などの支援をしていきたい。

議員 唐津市のネイチャーポジティブ宣言に見られるように町として自然資源を活かす方向性を示す必要性についてどう考えるか。

町長 第5次太良町総合計画においても、環境保全に関す

る施策を主要施策として位置づけ、自然資源を守り活かす方向性について既にしめしている。

議員 ネイチャーポジティブとは、自然を減らさず取り戻して次の世代に残していこうということである。私たちの町も古くから自然に恵まれてきた。その恵みをこれからも受け続けられるように、従来の計画に加えて具体的にどう守り活かしていくのかを示していくことが大切だと思うがどうか。

環境水道課長 目指すべき将来の姿を実現するための方針や基本施策を打ち出し、住民全体で共有し、町作りを進めていきたいと考えている。

議員 ゴミを海に流さないに加えて、浜のクリーンアップ、河川流域での清掃、啓発、海浜水質観測、漂着ゴミ、廃棄漁具の回収、海藻の保全、再生活動などの参加しやすいプ

ログラムの実施や年間計画の公表を検討できないか。親子向け学校連携の体験学習もあると次世代の理解が深まるのではないか。

環境水道課長 本町では自発的な取り組みを後押しする形でサポートしており、清掃活動などについてはボランティア袋の提供、収集したゴミの処分などのサポートを行っている。

議員 意見交換の場の設定として漁協、事業者、学校。観光、住民などが一緒に話せる小規模な意見交換会や勉強会を設けてもらえば、現場の声と行政の施策が繋がりやすくなるのではないか。

環境水道課長 主要な施策における各事業については、各部署において広報などを活用し啓発している。

町長 県関係、市町関係団体などの広域的に関連するため、町独自の有明海に特化したネ

イチャーポジティブ宣言を打ち出す考えはない。

議員 私が言っていることは、大がかりな事をやろうという事では無く、町の皆さんで町を大事にしようという事である。自然と共に生きる、そんな素晴らしい太良町を目指す皆さんと共に頑張っていけたら良いと思っている。

◀ 環境省のネイチャーポジティブ紹介ページ



一般質問

地域公共交通で力を入れて いきたいことは

田川 浩 議員

1分動画へ
GO▼



答 効率的で柔軟な公共交通
ネットワークを構築すること



地域公共交通について

議員 長崎新幹線が開業して3年が経過したが、乗換えの問題などはこれまでどのような改善してきたのか。

企画政策課長 肥前浜駅での乗換えは、なかなか改善されていないが、江北駅での乗換えは、下りで8本から6本への解消や、跨線橋乗換えではなく対面乗換えを増やすなどの改善が行われている。

議員 開業後23年間はJR九州が運行を維持することになっている。今から20年後、この長崎本線がどうなるのかというのは、誰がどう決めるのか。

企画政策課長 開業後23年を経過したときには、佐賀県、長崎県、JR九州においてその後の取扱いについて協議することになっている。

議員 23年たってからその会議をされてもどうしようもない。

い。少なくとも10年後ぐらいには関係団体で考える必要があるのではないかな。

町長 現実的には数年前から協議することが望ましいと考える。事前に県あたりと協議をしていく必要があると思っている。

議員 肥前大浦駅に折り返しで長時間停車するディーゼル列車の騒音はどうにかならないか。

企画政策課長 9月4日に佐賀県とJR九州佐賀鉄道事業部に出向いて調査結果を基に相談、要望をした。

議員 鉄道も20年後どうなるか分からない状況で、唯一残されている路線バスを存続させて、その路線を守っていくということが大事と考えるが。

町長 路線バスは、高齢者や通学する学生、公共交通を利用せざるを得ない方々にとっては欠かせない移動手段だと考えている。路線バスをその

まま存続させることは重要な施策の一つと考えている。

議員 コミュニティバスの運行について10月から大幅な改正がされるということだが、どのような内容か。

企画政策課長 大浦地区内の広谷線、道越巡回線、今里線の3路線を廃止し大浦と多良を結ぶ3路線を1日2往復に増便する。また、しおさい館や太良町役場を発着して多良地区内の中心部を巡回する市街地巡回線の運行を開始する。

議員 昨年、町内の事業者から急遽引き継いで鹿島市の事業者に委託をしタクシーを運行している状況だが、現在の営業体制と利用状況は。

企画政策課長 タクシー2台、ドライバーが4名体制。営業時間は、月曜日から土曜日は8時から21時まで、日曜日、祝日は9時から18時まで。利用人数は、令和7年度7月までの4ヶ月で1,974人、月平均494人。

議員 これからの地域公共交通について、特に力を入れていきたいことは何か。

町長 高齢者や通院、買物に行く住民の利便性確保を最優先に、効率的で柔軟な公共交通ネットワークを構築することであると考えている。現状の鉄道、路線バス、コミュニティバスそしてタクシー事業をそれぞれ単体として考えることではなくて、それぞれが補完し合い、地域全体で交通サービス最適化していくことが必要だと思う。

大浦駅周辺



経済建設常任委員会 森林活性化について視察

テーマ 森林の活性化
訪問日 令和7年7月17日
訪問先 太良町森林組合

◆現状と課題

職員数は減少しているものの、待遇改善により新規採用が進んでいます。製材所は自然乾燥にこだわり、家具組合等への供給で付加価値を追求していますが、認知度が十分でない点が課題です。木材価格が低迷する中、従来の伐期を見直し、水資源・環境保全など公益機能を高める施業に力を入れつつ、神社仏閣や城郭向けの高品質特殊材の生産を目標に掲げています。



◆委員会の所見

多良岳材のブランド化を進めるとともに、県外出身者も含めた人材の定着に向け、住宅支援や地域での受け入れ体制づくりが必要です。また、海外需要を含めた販路多角化と、経済性と環境保全の両立を官民連携で推進することが求められます。

◆結論

次世代に誇れる森を残すため、ブランド戦略・人材支援・販路開拓を総合的に進めていく事が望まれます。



総務常任委員会 ごみ処理施設を視察

と き 令和7年6月23日
場 所 佐賀西部クリーンセンター（伊万里市）
 クリーンパーク有田（有田町）
テーマ ごみ処理・リサイクルの取り組み状況

◆現状と課題

クリーンセンターは、太良町を含む4市5町で共同運営されるごみ処理施設です。平成27年に完成し、高温でごみを溶かすガス化溶融炉により、鉄やアルミなどの資源を回収し、発生する熱エネルギーは発電や施設運営に有効活用されています。令和6年度の搬入量は全体で約5.3万トン、そのうち太良町からは約1,600トン（全体の3.1%）が搬入されました。

一方、最終処分場であるクリーンパーク有田は平成18年に稼働し、残余容量は3割を切っています。今後の処分場確保や搬入量の抑制が課題となっています。



さが西部クリーンセンター



最終処分場クリーンパーク有田

◆委員会の所見

「混ぜればごみ、分ければ資源」の言葉のとおり、分別と再資源化はごみの減量と財政負担の軽減、そして持続可能な社会の実現に直結します。町としても、3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進と、住民への啓発活動の強化、資源化率の向上に取り組むことが重要であると再確認しました。



佐賀県町村議会議員研修会報告



- と き** 令和7年7月22日
- 講 師** 一般社団法人官民共創未来コンソーシアム
代表理事 小田 理恵子 氏
- 演 題** 地方議会におけるハラスメントの実態と防止策
～住民の信頼を失わないためにすべきこと～
- 会 場** マリターレ創世佐賀



- と き** 令和7年8月20日
- 講 師** 東京大学先端科学技術研究センター
准教授 小泉 悠 氏
- 演 題** ロシア・ウクライナ戦争と日本の安全保障
- 会 場** マリターレ創世佐賀



議案の現場を調査 (9月10日)

9月10日、今回の9月補正予算の主要事業である地域活性化拠点施設整備事業について調査しました。



太良町特産品等振興施設

議会の主な活動

7月
9月

9月					
29	19	17	16	12	10
▼	▼	▼	▼	▼	▼
広報編集特別委員会	9月定例会議案審議	決算審査特別委員会	決算審査特別委員会	議案調査	9月定例会招集
					9月定例会招集
					一般質問
					議会全員協議会

8月					
29	28	27	20	20	19
▼	▼	▼	▼	▼	▼
議会運営委員会	西部広域環境組合議会第1回臨時会	杵藤地区広域市町村圏組合議会8月定例会	佐賀県町村議会議員研修会	鹿島・藤津地区衛生施設組合8月定例会	議会全員協議会
					杵藤地区広域市町村圏組合議会事前勉強会
					太良町消防団夏季点検

7月					
29	22	17	16	16	15
▼	▼	▼	▼	▼	▼
知事・市町議会議長懇話会	佐賀県町村議会議員ハラスメント研修会	経済建設常任委員会所管事務調査	議会全員協議会	中山キャンプ場山開き式	国道207号改良促進期成同盟会総会・有明海沿岸道路西部地区建設促進期成会総会
					長崎本線利用促進期成会要望活動
					白浜海水浴場海開き式
					杵藤地区広域市町村圏組合議会7月臨時会
					広報編集特別委員会

次回の議会のお知らせ(予定) 是非、いつでも傍聴において下さい。

開会日 令和7年12月5日(金) 一般質問 9日・10日
議案審議 12日

令和7年9月議会の傍聴者数(延べ人数)

今回 26人 前回に比べて +7人

令和7年(7月～9月分)
議長交際費の支出状況

区分	件数	支出額(円)
祝儀	1	5,000
会費	-	-
慶弔	-	-
贈呈	-	-
謝礼	-	-
その他	-	-
合計	1	5,000

議会クイズ!!

お買物券が当たる!

Q 町の予算と決算にズレが生じるのは、なぜでしょうか?

- A
- ① 物価の変動などで、当初の見込みと実際が変わるから
 - ② 事業の進み具合に差が出ることがあるから
 - ③ 国や県の補助金の額や時期が変わることがあるから
 - ④ 新たな取り組みに挑戦しており、予算では読めない変化もあるから
 - ⑤ ①～④すべてが原因となる可能性がある

解った方は、ハガキまたはWebフォームより応募下さい。

ハガキに答えを明記し、住所・氏名・電話番号・議会への意見または要望を必ずご記入の上、下記に応募下さい。

〒849-1698 太良町大字多良1-6
太良町議会事務局「議会クイズ係」宛

Webフォーム



ショートURL
https://logoform.jp/f/DjWrz



※締め切り/12月1日(月)当日消印有効 ※対象は太良町民に限ります。
※当選者の発表はお買物券の発送(抽選)をもって代えさせていただきます。

みなさん議会に対する意見などをどんどんお寄せ下さい。

編集委員会

委員長	山口 一生
副委員長	待永 るい子
委員	峰 正雄
森田 政則	
大鋸 美里	

猛暑続きの長い夏が終わり、やっと朝・晩は涼しい秋がやってきた。
例年9月議会は決算審査特別委員会が開催される。令和6年度の自治体の収支をチェックするのだが、働き方改革や手取額上昇等の社会情勢に比し、人件費や委託料が年々増加する傾向は否めない。たぶんこれからも増加していくだろうと思われる。
人口減少・高齢化が進む中で今後の収支を考えた時、私達はどのような税金の使い方をすれば、将来へ向けてのプラス作用になるのか22の瞳でもっともつと見極めていかねばならない。

編集室より